

令和4年度行政評価(概要)

1 政策・施策評価

(1)「安心・活力・発展プラン 2015」

①総合評価(59施策)

「指標による評価」、「指標以外の観点からの評価」、「施策に対する意見・提言」により、59施策毎に総合的な評価を行っています。

区分		A	B	C	D	計
3年度達成状況		34(57.7%)	15(25.4%)	10(16.9%)	0(0.0%)	59(100%)
		49(83.1%)		10(16.9%)		
分野別	安心	20(74.1%)	6(22.2%)	1(3.7%)	0(0.0%)	27(100%)
	活力	9(56.2%)	4(25.0%)	3(18.8%)	0(0.0%)	16(100%)
	発展	5(31.3%)	5(31.2%)	6(37.5%)	0(0.0%)	16(100%)

(総合評価の区分)

- A 施策の進捗が「順調」に進んでいる
- B 施策の進捗が「概ね順調」に進んでいる
- C 施策の進捗が「やや遅れている」
- D 施策の進捗が「遅れている」

②目標指標の達成状況

施策ごとに設定した令和3年度の目標指標の達成状況については、「達成」及び「概ね達成」が全体の71.7%となっています。

区分		達成	概ね達成	達成不十分	著しく不十分	計
3年度達成状況		42(42.4%)	29(29.3%)	9(9.1%)	19(19.2%)	99(100%)
		71(71.7%)		28(28.3%)		
分野別	安心	26(56.5%)	13(28.3%)	3(6.5%)	4(8.7%)	46(100%)
	活力	9(31.1%)	9(31.0%)	4(13.8%)	7(24.1%)	29(100%)
	発展	7(29.2%)	7(29.2%)	2(8.3%)	8(33.3%)	24(100%)

(指標の達成状況)

施策ごとに設定した指標の数値目標をどれだけ達成したかを4段階で示しています。

- ア 100%以上 (目標を達成している) ~ 達成
- イ 90%以上 100%未満 (目標を概ね達成している) ~ 概ね達成
- ウ 80%以上 90%未満 (目標達成度が不十分である) ~ 達成不十分
- エ 80%未満 (目標達成度が著しく不十分である) ~ 著しく不十分

2 事務事業評価

令和3年度に実施した事業の評価結果については、「達成」及び「概ね達成」が全体の79.6%となっています。

(1) 令和3年度に実施した事業の評価結果

評価区分		A 達成	B 概ね達成	C 達成不十分	D 著しく不十分	合計
分野別	安心	104(61.5%)	34(20.1%)	13(7.7%)	18(10.7%)	169(100%)
	活力	110(60.4%)	28(15.4%)	15(8.2%)	29(15.9%)	182(100%)
	発展	52(59.8%)	19(21.8%)	4(4.6%)	12(13.8%)	87(100%)
	行革(※)	7(87.5%)	1(12.5%)	0(0.0%)	0(0.0%)	8(100%)
合計		273(61.2%)	82(18.4%)	32(7.2%)	59(13.2%)	446(100%)

※行革＝行財政改革推進計画の取組項目に基づく区分

(評価基準について)

「成果指標の評価」

- ・事業の成果が目標どおり達成されているかの評価

成果指標：事業の意図する状態にどれだけ近づいたかを表す。

ア 100%以上（目標を達成している） ⇒ 「A」

イ 90%以上（目標を概ね達成している） ⇒ 「B」

ウ 80%以上（目標達成度が不十分である） ⇒ 「C」

エ 80%未満（目標達成度が著しく不十分である） ⇒ 「D」

(注) 事業の性格上目標を設定することが困難である場合などには、評価対象外としている。

3 行政評価の県政への反映

評価結果については、予算や組織の編成に先立って県政推進の基本的な方向を示す「県政推進指針」に反映するとともに、実施中の事業についても、今後の事業展開に活かしていきます。